

扶養事実届（検認用）

配偶者欄が空欄の場合、Ⅳに記入が必要となることがあります。

組合員と同居の家族	氏 名	続柄	年齢	職業	公立学校共済組合員である場合には○	組合員本人の被扶養者である場合には○	収入額（年額）	組合員番号
	公立由香	本人 （組合員）	46	教員	○		5,500,000 円	
		配偶者 （妻、年）					円	

前年1月～12月の状況

※通常の扶養義務者が、Ⅲ及びⅤ以外にいる場合、Ⅳに記入してください。

例えば、子の特別認定において、配偶者と離別し別居している場合は、その者について記入してください。

その者から子に対して送金をしている場合は収入比較が必要になることがあります。

※その者が、公立学校共済組合の組合員である場合又は組合員の被扶養者である場合は収入比較は必要ありません。

IV	通常の扶養義務者	◆ 組合員本人以外に通常の扶養義務者がいる場合、その者について記入してください。 通常の扶養義務者についてⅢ、Ⅴに記入する場合は、記入不要です。							
		氏 名	続柄	年齢	職業	公立学校共済組合員である場合には○	組合員本人の扶養義務者である場合には○	収入見込み額（年額）	摘要
								円	
		認定対象者との居住状況	同居・別居	別居の場合、送金額（年額）を記入			円（C）		

収入「有」の場合は、以下のすべての収入等の有無に○をつけてください。

収入額は令和5年中の収入額を記入してください。また所得証明書を添付してください。

申請者 氏名 公 立 由 香

認定対象者の 収入 (A)	組合員の送金額 (B)	組合員以外の者の 送金額 (Cの計)	生活費負担額 (D)	総収入額 (左の計)	総収入の 1 / 3	認定の可否